

【選挙公約】詳細版（取組を記載）

市民とともに希望へ

さいたま CX

（さいたまシティトランスフォーメーション）

さいたま市をシンカさせよう！

<レジリエント・SDGs・さいたまブランド>

×

<デジタル化・公民学共創>

令和3年5月9日

I. 都市強靱シンカ計画

1. 新たな感染症に打ち勝つ強い都市をつくる

〈市民の命を守る〉速やかな情報提供・発信の強化、公衆衛生体制の強化、感染予防・検査体制・ワクチン接種の拡充

【取組】

(1) ワクチン接種体制の充実

・約 300 ヶ所での個別接種、公民施設 14 カ所での集団接種、施設接種の推進

(2) 公衆衛生体制の強化と感染予防・検査体制の充実

- ・高齢者・障害者施設への予防対策の徹底と PCR 検査の拡充
- ・300 カ所超の身近なかかりつけ医で PCR 検査が出来る体制の維持
- ・公衆衛生体制の強化と専門人材の育成
- ・病院を中心とした感染症対策ネットワークの拡充
- ・国のモニタリング調査への協力

〈市民の生活を守る〉ひとり親家庭など生活困窮世帯に対する支援、新しい生活様式への転換支援の充実

【取組】

- ・ひとり親家庭等生活困窮世帯に対する支援、
- ・新しい生活様式への転換支援の充実
- ・市民の心の相談窓口の強化

〈地域経済を守る〉新しい生活様式に対応した経済活動の支援、中小企業の CX/DX の推進

【取組】

- ・新しい生活様式に基づいた登録制度の充実、補助制度
- ・中小企業の DX の推進
- ・融資制度、給付金など経済対策の強化
- ・キャッシュレスキャンペーン等を通じた消費喚起

2. 地震や自然災害に強い都市をつくる

- ・グリーンインフラの活用による広域防災機能の拡充と地域防災力の強化
- ・自然災害に強い治水機能の拡充、防災情報の発信の強化

【取組】

◎グリーンインフラの活用による広域防災機能の拡充

- ・地区防災計画の策定支援と地域防災力の強化
- ・豪雨など自然災害に強い治水対策の強化

◎防災アプリの活用などデジタルを活用した防災機能の強化

- ・AI や IoT など先進技術を活用した消防体制の強化

- ・防災アドバイザー、消防職員 OB 活用など防災人材の育成・確保、防災情報の発信の強化
- ◎市内小中高等学校の体育館のエアコンの設置の推進
 - ・地震・火災に強い防災都市づくりの推進
- ◎分散型エネルギーの導入拡大と災害時におけるエネルギー確保
 - ・見沼セントラルパーク、秋葉の森、見沼通船堀、与野中央公園の整備推進など広域防災公園の拡大

II. しあわせシンカ計画

SDGs を実現する-「住みやすい」90%超へ

1. 子ども・若者のしあわせシンカ

- ・子ども一人ひとりの夢と生きる力を育む教育環境の充実
- ・子育て楽しいさいたま市の実現

【取組】

(1)子どもたち一人ひとりの夢と生きる力を育む教育環境を充実

- ・GIGA スクールの推進とデジタル化と体験型学習のバランスの取れた教育環境の確立（自然体験、社会体験、農業体験など実体験プログラムの強化）
- ・タブレット等を活用した生徒一人ひとりに応じた学習への対応強化
- ◎未来くる先生の夢プログラム化と拡充
 - ・不登校の児童への相談体制・サポート体制の強化
 - ・市内の子どもの貧困の実態把握と対策の強化
- ◎小学生への学習支援と市内各所への第三の居場所づくりと中高生の学習支援の拡充
 - ・公民連携した奨学金制度の拡充
 - ・スポーツ医学、栄養学やデジタル技術を活用した部活動改革の推進と児童生徒の体力の向上
 - ・学校施設のリフレッシュ及びトイレの洋式化の推進
 - ・プール・体育館など学校施設の市民開放の推進
 - ・スクールソーシャルワーカーの拡充
 - ・コミュニティスクールの推進
 - ・日本一あたたかく、安全で美味しい給食の推進とシェフ給食など食育の強化
- ◎35人学級推進のための教室の整備と教員の確保

(2)「子育て楽しいさいたま市」と親子の絆を深める

【取組】

- ・待機児童ゼロを推進するため、認可保育所・小規模型保育施設の整備、保育ステーションの設置、「子育て支援型幼稚園」及び認定こども園の拡充などにより、「選べる子育て環境」

を実現

・「子ども家庭総合支援センター」及び児童相談所の拡充、子ども家庭総合支援拠点の10区への拡大

・不妊治療補助制度の拡充と妊娠出産包括支援センター、産後ケアの拡充

・放課後児童クラブの増設及び学校内設置の推進と支援制度の拡充、チャレンジスクールの拡充

・保育人材の確保

◎多子世帯への支援強化

・デジタルを活用した婚活の推進

2. 女性のしあわせシンカ

・女性一人ひとりが輝くまちの実現

【取組】

◎ひとり親家庭への支援強化

・女性を対象とした職業紹介など支援の強化

・女性や若者向けの創業支援の強化と女性のコミュニティビジネスの支援

・DV防止及び被害者の自立支援

◎生涯を通じた女性の健康支援の強化

・多様な働き方の推進・啓発の強化

3. 高齢者のしあわせシンカ

・健康長寿で生涯現役のまちの実現

【取組】

・セカンドライフ支援センターの充実

・地域包括ケアシステムの強化と福祉丸ごと相談センターの拡大

・地域や世代を超えた健康施設東楽園の整備

◎さいたま市ケアラー条例の制定とヤングケアラーの支援の強化

・健康マイレージ・シルバーポイントの拡充とデータ活用による食・運動・メンタルなど健康対策の強化

4. 障がい者のしあわせシンカ

・障がい者の社会参加を増やし、共に暮らすノーマライゼーション地域社会の実現

【取組】

・障がい者の働く機会・社会参加機会の拡大

・市役所ステップアップオフィス、企業特例子会社、ソーシャルファームなど農福連携等障がい者の働く場づくり、ハート調達の推進。

- ・障がい者の移動手段の充実

◎インクルーシブ教育に関する研修の充実と人材育成環境、県と連携した知的障がい児の特別支援学校等教育環境の充実

◎発達障がい児療育のための施設整備など総合療育センターの東部地区に整備・機能の拡充

- ・グループホームの充実など障がい者の住む場の確保

- ・精神障がい者アウトリーチ推進事業の充実

5. 医療・健康のシンカ

- ・人生 100 年時代に対応した予防・医療・救急体制の拡充と健康経営の推進

【取組】

◎小児・周産期医療の充実と口腔保健センターの整備

- ・データを活用した栄養・運動・メンタル等からの予防医療の推進

◎中小企業への健康経営の推進・支援と官民一体となったスマートウエルネス推進協議会の拡充

- ・救急医療体制の強化

6. 文化芸術による豊かさのシンカ

- ・地域および伝統文化を守り、新たな文化を創造する文化芸術創造都市の推進

【取組】

- ・アーツカウンシルの創設

- ・美術館等文化創造拠点の整備・拡充

- ・市民会館おおみや・うらわを特色ある文化施設として整備

- ・盆栽村 100 周年事業・盆栽文化を継承する国際盆栽アカデミーの充実

7. 安心・安全のシンカ

- ・市民・事業者とともにつくる ICT を活用した犯罪・事故のないセーフコミュニティ

【取組】

- ・防犯カメラの拡充とデジタル技術を活用した防犯対策の強化

◎デジタル・公民連携によるセーフコミュニティネットワークの拡大

- ・ビッグデータを活用した交通安全対策の強化

- ・子供から高齢者までの年代層ごとの交通安全教室の拡充

- ・「さいたまハート」の推進と自転車レーンの拡充

- ・(仮称) 大宮北警察署の誘致

- ・客引き等防止条例(仮称)の制定

8. 自然環境のシンカ

- ・地域循環共生圏と環境共生都市づくりの推進

【取組】

- ・2050年のCo2排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の実現
- ・新たな広域防災拠点機能を有する（仮称）新見沼セントラルパークの早期整備
- ・再生可能エネルギーのリバースオークションの積極導入
- ・官民一体となったマイクロプラスチックなどプラごみの削減、フードドライブなどによる食品ロス削減の推進
- ・見沼たんぼの自然活用と保全
- ・サーマルエネルギーセンターの整備推進と最終処分場の延命化
- ・生物多様性の確保と「ホテル」が舞う美しい水辺空間づくりと活動の推進

9. 暮らしやすさと絆のシンカ

- ・暮らしやすいまちづくりとデジタルを活用した地域コミュニティの強化
- ・利便性の高い公共交通システムの構築

【取組】

- ・AI、MaaSなどを活用した誰でも移動しやすい公共交通のシステムの構築とマルチモビリティシェアリングなどの推進
 - ・（一日あたり利用者数）1万人以上の駅へホームドアの設置を推進
 - ・都市公園の整備と公園空白地域の解消
 - ・無電柱化の推進
 - ・スマイルロード・暮らしの道路の申請から着工まで原則2年以内
- ◎自治会の加入率を高めるための事務の簡素化、ICT導入など支援策を強化
- ・人権尊重・多文化共生の地域社会の実現を目指し、LGBT等施策の推進、ICTを活用した国際交流の推進
- ◎新しい生活様式を踏まえたグリーンインフラの拡充と花いっぱい都市空間の創出とオープンガーデンの拡大

10. 地域経済のシンカ

- ・経済支援策の充実とSDGs認証企業の支援、雇用の維持・確保と就労機会の創出

【取組】

- ・企業のSDGs認証制度の構築と支援
- ・雇用の維持確保と就労支援体制の強化、ニート、がん患者などの就労機会の創出
- ・グローバル企業の育成支援とベンチャー育成、中小企業のDXの推進
- ・デジタル技術やキャッシュレスなどを活用した商店街の活性化
- ・「ワークステーションさいたま」などを活用した就労支援の拡充

- ・農業交流施設の整備
- ・農業及び食の流通・観光産業拠点の整備

Ⅲ. 成長シンカ戦略

1. 東日本の中核都市とデジタル化に対応した東日本の広域経済圏の推進

2 都心の一体化と 4 副都心との連携強化

〈浦和・県都に文教拠点など、大宮 GCS（大宮駅のグランドセントラルスーション化）、さいたま新都心へ市役所移転、地下鉄 7 号線延伸と LRT（次世代型路面電車システム）導入〉

(1) 2 都心を結ぶ都心軸の形成と 4 副都心を繋ぐ多角ネットワークの形成

- ・ 10 年後を目処としたさいたま新都心地区への新市庁舎の移転
- ・ 大宮 GCS 構想の推進とバスタ大宮の誘致・整備
- ・ 浦和地区におけるグローバル視点からの県都・文教拠点整備
- ・ 浦和駅西口南高砂地区市街地再開発事業の推進
- ・ 桜木駐車場の民間主導による再開発事業と大宮駅西口第 5 地区の再開発事業の推進
- ・ 与野本町駅周辺の公共施設の再編とデジタルタウン構想の推進
- ・ 地下鉄 7 号線中間駅のまちづくり計画の策定と推進、西口区画整理事業の推進による岩槻副都心機能の充実
- ・ さいたま版スマートシティの推進とさいたま市都市 OS（共通プラットフォーム）の構築

(2) 誰もが移動しやすい広域的な MaaS の構築

- ・ 5 つの空港（羽田・成田・茨城・新潟・仙台）とのアクセス強化

(3) 広域交通網の整備

- ・ 事業者への要請と地下鉄 7 号線の延伸申請手続きの早期実現
- ・ 新大宮上尾道路の整備の推進と圏央道への延伸
- ・ 首都高さいたま新都心線の東北自動車道への東進と東西交通大宮ルート LRT の整備推進
- ・ (仮称) バスタ大宮の誘致の推進
- ・ 新幹線物流の導入促進による東日本連携の強化、鉄道と道路をつなぐ拠点性の向上

(4) 東日本連携

- ・ デジタル技術を活用した東日本連携センター「まるまる東日本」の機能強化
- ・ 東日本の自治体との SDGs 連携と公民学が連携した関係人口拡大支援を推進
- ・ 官民一体となった東日本連携の推進を目指し、東日本連携推進協議会の連携と東日本の美味しい食材を提供する「まるまるひがしにほんの店」の拡大

・再生可能エネルギー（・教育・スポーツ）など、本市の強みを生かした東日本各都市との連携強化

2. ゼロカーボンシティ・スマートシティの推進と、見沼新セントラルパーク（仮称）の推進

・ゼロカーボンシティ実現に向けた低炭素電力、エネルギーの地産地消の推進、地域循環共生圏の構築

・スマートシティさいたまモデルの共通プラットフォームの（健康・交通等）分野間・自治体間連携を推進

・市役所及び市有施設へ再生可能エネルギーを積極的に導入

3. デジタルを活用したスポーツ・健康・医療産業の育成と国際スポーツタウンの構築（週1回以上スポーツをする市民の割合を7割、経済効果の拡大）

・スポーツシュレの施設整備とスポーツ施設の整備、施設ネットワークの強化によるスポーツ環境の充実

・デジタル技術を活用し、スポーツ産業の創出を図る次世代型スポーツ空間の誘致・新設

・公民学金が連携するスポーツテックを活用したスポーツ健康産業の創出拠点の誘致と支援

・さいたまスポーツコミッションの自立性の向上とプロスポーツとの連携を強化した地域活性化、スポーツ振興の推進

・さいたまマーチの拡大とウォーキングのコース人口の拡大

・さいたまハート（自転車利活用推進計画）の推進と自転車通行環境の整備

・デジタル技術を活用したスポーツイベントの更なる活性化と民間との連携の強化と新たなフルマラソン大会の開催

・デジタル時代に対応したeスポーツ/アーバンスポーツの場の確保・充実

4. 地域文化・資源・デジタルを活用したMICE戦略と、農業・食のデジタル化による産業育成

・デジタル技術を活用したMICEの拡大

・農業DXの推進とデジタルを活用した6次産業化

・アフターコロナ・デジタル時代に対応したさいたま市の地域資源・食文化

（盆栽・鉄道・人形・漫画・うなぎ・スイーツ・桜・サクラソウ・見沼田んぼ・ヨーロッパ野菜・スポーツなど）を活用した交流人口の拡大・産業支援

・盆栽文化の振興と発信強化

・さいたまスイーツタウン構想（仮称）の推進（お菓子工場見学と店舗パティシエと連携した事業の推進と情報発信の強化）

- ・鉄道のまち—鉄道博物館、鉄道事業者と連携した鉄道ふれあいフェアの充実
- ・親と子どもの絆を深める人形文化の啓発と岩槻人形博物館の情報発信の強化
- ・日本一の桜回廊を生かした食の開発、桜を通じた東日本連携の推進

5. 公民学共創によるグローバル企業の育成とベンチャー支援、中小企業の DX の推進

- ・埼玉大学など市内の大学等と連携したベンチャー企業の育成拠点の誘致、整備
- ・公民学が連携した「プラットホーム」の設置と中小企業の DX 推進
- ・産業集積拠点の早期整備と企業誘致の推進

6. デジタルを活用した国際教育文化都市の創造とグローバル人材の育成

- ・義務教育学校の新設、さいたま版 GIGA スクール構想
- ・小中学校における学校施設の市民利用の拡大と民間活力を活用した水泳プログラムの充実
- ・ICT と実体験のバランスの取れた教育の充実
- ・デジタル時代に対応した 7 つの姉妹都市・友好都市などとの国際交流・教育交流の拡充

IV. 市役所シンカ計画

市役所の幸せ経営を実現する

・「見える改革」「生む改革」「人の改革」による幸せ経営の推進を目指し、市役所の DX 「さいたまデジタル八策」の推進と公民学共創による公共サービスの構築

(1)見える改革

【取組】

- ◎デジタル化による SNS,動画などを積極的に活用した行政情報の「見える化」と若手、女性の視点から見た公民連携による広報委員会の設置
- ・公民学による PDCA サイクルの充実
- ◎高齢者など情報弱者などに伝達しやすい情報伝達手段の強化
- ◎外部有識者、専門家を活用したデジタル社会に対応した広報広聴体制の強化

(2)生む改革

【取組】

- ・行政の DX 「さいたまデジタル八策」の推進と情報弱者への対応策の強化
- ・生産性の高い行政への転換と自治体経営システム「さいたまシティスタット」の充実
- ◎ソーシャルインパクトボンドや成果連動型支払いエージェント型、Park-PFI など多様な PPP の手法の活用など公共サービスにおける公民学共創システムの構築と積極的な推進
- ◎外部有識者による「行財政シンカ推進会議」の設置、市民評価・外部評価の拡充

- ・中長期的な視点から健全財政の維持・推進

(3)人の改革

【取組】

◎Well-being 経営の推進

- ・働き方改革推進チームの拡充によるテレワークの推進をはじめとした働き方の見直し、産休や男性女性の育児休暇取得をはじめ介護休暇などの取得によるワークライフバランスの充実等を目指す
- ・スポーツや文化、ボランティアなど地域に飛び出す職員の拡大
- ・女性管理職の積極登用と増員計画
- ・カイゼン運動の拡充と「職員表彰制度の拡充」
- ・コンプライアンスの徹底、信頼される市役所とチームワークによる人材育成
- ・多様化するハラスメントへの対策を強化